



「地域発 元気づくり支援金」令和2年度優良事例表彰式 ・令和4年度説明会を開催します

各種団体が行う地域づくり活動に対し長野県が助成する「地域発 元気づくり支援金」を活用した令和2年度事業のうち、着眼点や地域への波及効果等が特に優れた3事業(「知事賞」及び「地域振興局長賞」と、特にアイデアや話題性に富む「地域振興局特別賞」1事業を別紙のとおり選定したので、表彰式を開催します。

併せて、令和4年度の「地域発 元気づくり支援金」の制度概要等の説明会を開催します。

開催日 令和3年12月15日(水)

会場 長野県飯田合同庁舎(飯田市追手町2丁目678番地)
※ 表彰式と説明会は、会議室が異なりますのでご注意ください。

日程

- ① 令和2年度優良事例表彰式・事例発表
発表者：特定非営利活動法人ラブリーズ(知事賞受賞団体)
午後2時45分～午後3時15分(3階 講堂)
- ② 令和4年度説明会
午後3時30分～午後5時15分(5階 502・503 会議室)

その他

- 出席を希望される方は、12月7日(火)までに電話または別紙様式によりお申込みください。
- 説明会と併せ、表彰式にもぜひご参加ください。表彰式の会場(講堂)では、受賞団体の事業に係る展示を行います。
- 来場される際は、新型コロナウイルス感染症対策(マスクの着用等)にご協力ください。

この取組は、しあわせ信州創造プラン2.0「南信州地域計画」の地域重点政策「豊かな自然・文化と共生し、人と地域が輝く南信州」に基づくものです

信州版「新たな日常のすゝめ」




新型コロナウイルスの感染を防止するための行動を自ら考え実践しましょう

南信州地域振興局 リニア活用・企画振興課
(課長) 柴 潤一 (担当) 牧島 聡
電話 0265-53-0401(直通)
FAX 0265-53-0404
E-mail minamichi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

地域発元気づくり支援金【南信州地域】 令和2年度優良事例


<知事賞 1団体>

◆障がいがある人もない人も地域でつながるコミュニティカフェと作業所の創設事業【特定非営利活動法人ラブリーズ（飯田市）】


事業内容	<p>泰阜村に子ども・障がい者と地域住民の交流の場(コミュニティスペース)となるカフェを創設した。カフェの運営のほか、プログラミング教室や障がい者のアート作品を展示するフェスを開催するなど、誰もが気軽に参加できるイベントを実施し、世代を問わず多くの地域住民の利用があった。また、障がい者がカフェでの接客や軽作業に従事しており、障がい者の社会参加の場としても活用されている。</p> <p><事業費 1,475,286円 支援金額 1,112,000円></p>	
選定のポイント	<p>カフェ運営にとどまらず、誰もが気軽に足を運べるよう習い事教室やイベントを開催しており、地域の子ども・障がい者の居場所になるとともに、住民との交流の場になっている。また、泰阜村のような農村部でも地域住民と子ども・障がい者を繋げるコミュニティスペースのニーズを確認できたため、今後近隣市町村にも同様の取組が広がっていくことが期待される。</p>	<p>【福祉施設によるカフェの利用】</p>

<地域振興局長賞 2団体>

◆下條歌舞伎の魅力発信プロジェクト スタート篇【下條村歌舞伎保存会（下條村）】


事業内容	<p>下條村の伝統芸能として300年近い歴史を持つ下條歌舞伎を継承していくため、村内保育園年長児24人からなる下條カブキッズを設立した。下條カブキッズは、下條歌舞伎定期公演(無観客開催)に出演し、子どもたちの下條歌舞伎への興味関心の向上に繋がった。また、道の駅に下條歌舞伎PRスペースを設け、ポスター、タペストリー、パンフレット等を設置して情報発信を行った。</p> <p><事業費 969,899円 支援金額 775,000円></p>	
選定のポイント	<p>下條カブキッズ設立や道の駅におけるPRコーナーの設置等の新しい事業に取り組み、下條歌舞伎の魅力を精力的に地域内外に発信している。また、村の保育所と連携した下條カブキッズの維持・継続により、子どもたちの保護者や歌舞伎関係者を巻き込み、地域全体で下條歌舞伎継承の取組が活発になることが期待される。</p>	<p>【下條カブキッズ上演時写真】</p>

◆健康な食が健康な体を育む。～環境保全型農業の推進～【松川町】

事業内容	<p>遊休農地を区分けして住民に貸し出す「1人1坪農園」を推進するため、野菜作りの魅力を伝える講演会や野菜作り番組の地元ケーブルテレビ放送を行った。また、町内の生産者に専門家による有機栽培研修を行うとともに、遊休農地を使った有機栽培実証圃場で栽培した食材を町内小中学校へ提供するなど、持続可能な農業に対する生産者・町民の関心を高める活動を行った。</p> <p><事業費 1,376,039円 支援金額 1,079,000円></p>	
選定のポイント	<p>専門家を招いて2回開催した講演会には、計132名の住民の参加があった。また、ケーブルテレビによる継続的な野菜作り番組の放送(計11回)や、学校給食への有機栽培野菜の提供など地域住民の農業への関心を高める取組を行った結果、「1人1坪農園」の区画全てに申込があった。今後、住民の持続可能な農業への関心がより高まるとともに、更なる遊休農地の活用が期待される。</p>	<p>【インセクタリープランツのソルゴーとマリーゴールド(長ネギの実証圃場)】</p>

＜地域振興局特別賞 1 団体＞

◆南信州山岳文化振興事業【一般社団法人南信州山岳文化伝統の会（飯田市）】

<p>事業内容</p>	<p>南アルプス最南部の深山幽谷の魅力を活かしたエコツーリズム山岳観光を確立するため、旧遠山森林鉄道の軌道を登山道として整備したほか、個人テント泊ができるよう備品を整備・設置するなど、南アルプスにおける登山環境の整備を行った。また、山岳ツアー団体等へのファミトリップの実施、冒険家である大蔵喜福氏、野口健氏を招いたウェブセミナーの開催により、南アルプス山岳観光の知名度向上を図った。 ＜事業費 2,443,360円 支援金額 1,954,000円＞</p>	 <p>【面平レンタルテント・キャンプ場】</p>
<p>選定のポイント</p>	<p>登山道・テント場の整備により、南アルプス山岳観光の基盤が整うとともに、ファミトリップ参加者による新たな登山ツアーの企画に繋がった。また、大蔵喜福氏、野口健氏を招いて開催したウェブセミナーの視聴回数は4,000回を超え、全国に南アルプスのエコツーリズム山岳観光を発信した。会の活動は新聞や雑誌で度々取り上げられ、今後の南アルプス山岳観光の活性化に繋がるとともに、エコツーリズムの取組が地域内外に広がることを期待される。</p>	

(別紙様式)

南信州地域振興局リニア活用・企画振興課 牧島 行
F A X 0265-53-0404
Eメール minamichi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

「地域発 元気づくり支援金」表彰式・説明会出席申込書

団体等名 _____

申込者名 _____

電話番号 _____

表彰式 (いずれかに○)	説明会 (いずれかに○)	出席者氏名	備考
参加・不参加	参加・不参加		
参加・不参加	参加・不参加		
参加・不参加	参加・不参加		

【12月7日(火)までにご提出ください】